

令和3年度 沖縄県老人福祉施設職員研究大会

「地域包括ケアシステムの強化でコロナ禍を乗り越える！」

開催要綱

1. 趣旨

昨年から新型コロナウイルス感染症の流行が続いており、国から示された新しい生活様式に基づく感染防止対策が求められる中、高齢者福祉施設においては、感染リスクを下げる工夫をこらしながら日々介護サービスの提供を行っています。

また、令和3年度の介護報酬改定においては、感染症や災害への対応力強化が盛り込まれ、医療と介護をはじめとした多職種連携による切れ目のない支援が求められています。

このような状況の中、高齢者福祉施設は、高齢者が住み慣れた地域で尊厳をもって、安心・安全に暮らしていくための社会的な受け皿として、より一層大きな役割を担っています。

本大会は、「地域包括ケアシステムの強化でコロナ禍を乗り越える！」をスローガンに、県内の高齢者福祉施設・事業所の職員が日頃取り組んでいる研究成果を発表・共有することで、「with コロナ」「after コロナ」の時代を見据えた高齢者福祉の未来について考えることを目的に開催します。

2. 大会スローガン

「地域包括ケアシステムの強化でコロナ禍を乗り越える！」

3. 主催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 ・ 沖縄県老人福祉施設協議会

4. 開催方法 オンデマンド配信（事前録画した講演・発表動画を配信）

5. 配信期間 令和3年12月1日（水）～ 令和4年1月14日（金）

※期間中、いつでも視聴できます。

6. 配信内容 全体会 基調講演（60分～70分程度） 分科会 全7分科会（1発表施設あたり15分程度、全18施設）

7. 講演内容

【基調講演】

演題：「いのちとくらしを支える介護～新型コロナの影響と事業所・地域における取組み～（仮題）」

講師：慶應義塾大学大学院 教授 堀田 聡子 氏

8. 分科会テーマ

	テーマ	主な内容と関連項目
第1分科会	介護人材の定着・確保・処遇改善の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 働きやすい職場環境づくりの取り組み ◇ 職員の専門性向上とキャリアアップの確保（OJT・資格取得サポート等） ◇ 業務の効率化、職員のモチベーション向上に向けた取り組み ◇ 求人、採用の工夫 ◇ 職員の離職防止、定着に向けた取り組み ◇ 処遇改善の取り組み ◇ 効果的な人員配置の工夫
第2分科会	ケアプランに基づいた介護の実践	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 多職種連携によるケアマネジメント ◇ ケアプランを中心としたチームアプローチの実践 ◇ 利用者の想いを乗せたケアプラン作成の取り組み ◇ 認知症へのアプローチ・療法等プログラムの実践 ◇ 自立支援介護（入浴・排泄ケア・QOL向上等）の実践 ◇ 重度化・胃ろう・看取りに対応するプランの作成、ケアの実践
第3分科会	在宅生活支援サービス・地域密着型サービスの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 介護予防サービスと地域支援の取り組み ◇ 通所介護事業所における認知症ケアの実践 ◇ 地域密着型サービス（小規模特養、地域密着型特養、グループホーム等）での実践と取り組み ◇ 在宅医療と介護との連携 ◇ 利用者の生活支援、家族支援、地域との連携の取り組み ◇ 地域包括支援センターとの連携 ◇ 各種居宅サービス事業の実践とケアマネージャーとの連携
第4分科会	施設における看護・介護・多職種との連携	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 看護・介護職及び多職種との連携協働について ◇ 介護職員の医療行為に関する取り組み ◇ ターミナルケアの取り組みについて ◇ 重度化に伴う医療ニーズへの対応について ◇ 口腔ケア・リハビリテーションの取り組み ◇ 感染症対策の取り組み ◇ 看護・介護職等連携協働による重層的な認知症ケアの実践 ◇ 看護・介護体制の現状と課題
第5分科会	魅力ある食事と栄養ケアマネジメントの実践	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 食事を楽しくする取り組み ◇ メニューの工夫と新しい調理法への取り組み ◇ 嚥下困難な方を胃ろう対応にしないための取り組み ◇ ソフト食への取り組み ◇ 経口移行・経口維持に関するマネジメント ◇ 栄養ケアマネジメントの実践と課題

第6分科会	地域連携・貢献と公益的取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域における公益的な取り組み（地域貢献への取り組み） ◇ 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み ◇ インフォーマルサービスの展開 ◇ 地域の高齢者への介護予防（健康・体力づくり教室等）の取り組み ◇ 地域住民への施設開放・交流活動の取り組み ◇ 災害時の対応等地域貢献への取り組み
第7分科会	軽費・ケアハウス・養護老人ホームの実践と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域（自治体・関係機関等）との連携による軽費・ケアハウス・養護老人ホーム機能の発揮と実践 ◇ 入所者の重度化・精神障害・慢性疾患等への対応 ◇ 介護サービスの提供 ◇ 施設内研修の取り組み

9. 参加費 1施設・事業所あたり 8,000円
 ※申込された施設・事業所につき何名でもご視聴いただけます。

10. 参加対象 沖縄県老人福祉施設協議会 会員施設・事業所の役員及び職員

11. 参加申込

(1) 沖縄県社会福祉協議会ホームページの申込フォームに必要事項を入力の上、送信ください。

申込フォーム (<https://ws.formzu.net/fgen/S26358688/>)

※入力画面の内容確認の際には「自分にも送信内容のコピーメールを送る。」にチェックを入れてください。コピーメールから申込担当者が入力した内容を確認できます。

(確認メールが届かない場合は、事務局へお問い合わせください。)

(2) 申込と併せて下記口座へ参加費をお振り込みください。なお、振込手数料につきましては、各参加施設負担となりますので予めご了承ください。

※申込後の参加費は返金できません。

※参加費の現金納付は受け付けておりません。

【参加費振込先】

金融機関名	琉球銀行 石嶺支店 (店番：323)
預金種類	普通
口座番号	315884
口座名義	社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川 昌秀 フリガナ： フク、オキナワケンシャキョウ

※お振込み時の注意（経理担当者へのお願い）

振込先が確認できるように、必ずご依頼人名（施設名・事業所）を先にご記入ください。

【例】「特別養護老人ホーム ○○園」ではなく、「○○園 特別養護老人ホーム」

もしくは「○○園（のみでも可）」

12. 申込締切・振込期日 令和3年11月22日（月）まで

13. 留意事項

・受講者は、以下のいずれかに該当する行為または該当すると本会が判断する行為を行わないでください。

- (1) 本会または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- (2) 本大会の利用形態を超えて利用する行為（録画、録音、撮影、転載等）
- (3) 本大会で使用する URL 等を大会参加者以外の者が利用する行為
- (4) 本大会で使用する URL を他者へ提供したり、共有サイト等に掲載する行為
- (5) SNS や各種ホームページサイト上での本会または本大会に対する誹謗中傷や他の受講者への嫌がらせの書き込みなどを行う等、本大会の健全な運営を妨げること
- (6) その他、本会が不適切と判断する行為

・申込フォームの情報は、本大会に係る運営管理の目的にのみ活用させていただきます。入力の際には、参加施設・事業所名、メールアドレス等の誤りがないようご注意ください。

・大会資料については、参加者各自でダウンロードをお願いいたします。ダウンロードの手順につきましては、申込フォームに入力いただいたメールアドレスへ動画視聴の案内と併せて送付いたします。

14. お問い合わせ・大会事務局

〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1

社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 施設団体福祉部（担当：丸山・佐久川）

電話：098-887-2000 FAX：098-887-2024

E-mail：roushikyo@okishakyo.or.jp